

第2回国土交通省非常災害対策本部会議

平成30年7月9日

10:30~

国土交通省2号館14階防災センター

議事次第

1. 大臣指示

大臣

2. 気象の状況について

気象庁

3. 政府・国交省の対応状況

水管理・国土保全局

4. 所管施設等の被害状況、対応状況の報告

各局

5. その他

大臣指示

(7月9日10:30)

1. 被災者の方の住まいの確保や、円滑な支援物資の搬送などに省をあげて取り組む「被災者生活支援チーム」を設置すること。
2. 被災者の暮らしの安全・安心を確保し、被災地の経済活動の早急な回復を図るため、インフラを迅速に復旧すること。特に、交通インフラの機能を早急に回復し、物流の確保に努めること。
3. 海上保安庁は、人命を第一に、引き続き救助・救命活動にあたること。また、テックフォースは、大規模な浸水の早期解消を図るとともに、被災状況調査の実施など被災自治体が速やかに本格的な災害復旧事業に着手できるよう支援すること。

以上

平成 30 年台風第 7 号及び前線等による被害状況等について

1 気象概要

- 西日本から東日本に停滞している梅雨前線は、今日 9 日には北上して活動が弱まる見込み。
- 西日本から東日本では広い範囲で記録的な大雨となった。11 府県に発表されていた大雨特別警報は全て解除されたが、今日 9 日朝にかけて土砂災害に、また、明日 10 日にかけて河川の増水や氾濫に嚴重に警戒。
- 今後しばらくは、晴れて最高気温が 30 度を超える日が多くなり、暑い日が続く見込み。熱中症など健康管理にも注意。

2 人的被害等(消防庁 7/9 6:30 現在)

(1)人的被害

- ・死者 76 人(岐阜県 1、滋賀県 1、京都府 1、兵庫県 1、岡山県 5、広島県 36、山口県 3、愛媛県 21、高知県 1、福岡県 3)
- ・行方不明 28 人(奈良県 1、岡山県 7、広島県 17、高知県 1、佐賀県 2)
※上記以外に、連絡がとれない者 11 名
- ・重傷 16 人、軽傷 77 人

※報道情報(7/9 7:00 死者 88 名、安否不明 58 名)

(2)住家被害

- ・全壊 38 棟、半壊 21 棟、一部損壊 195 棟
- ・床上浸水 1,930 棟、床下浸水 4,210 棟

(3)避難指示等(消防庁 7/9 5:00 現在)

- ・避難指示 449,640 世帯 991,271 人(42 市 18 町 1 村)
 - ・避難勧告 486,037 世帯 1,054,007 人(51 市 33 町 5 村)
- ※上記以外に、広島県については、避難指示及び避難勧告合わせ 809,181 世帯、1,814,154 名に発令

3 被災・復旧等の状況

(1)河川

○国管理河川

- ・高梁川水系小田川：高馬川(岡山県管理)及び小田川左岸の決壊により、岡山県倉敷市において、浸水面積 約 1,100ha、約 5,000 戸の家屋浸水。7/8 から排水作業を実施しており浸水縮小中 ※決壊箇所 2カ所にて緊急対策中
- ・肱川水系肱川：暫定堤防及び二線堤からの越水により、愛媛県大洲市において、浸水面積約 970ha、約 720 戸の家屋浸水、浸水解消
- ・淀川水系桂川：京都市渡月橋付近(嵐山地区)無堤部から溢水し、左岸道路冠水、中州の店舗浸水、浸水解消 ※日吉ダムで洪水調節を実施し、浸水被害を軽減
- ・太田川水系根谷川(ねのたにがわ)：右岸 4.2k で堤防侵食。緊急対策工事を実施中

○都道府県管理河川

- ・ 広島県：沼田川水系沼田川の複数箇所で氾濫
- ・ 岡山県：旭川水系砂川において堤防が決壊し、約 700ha が浸水
- ・ 福岡県：筑後川水系大刀洗川（大刀洗町）・陣屋川（久留米市）で多数の家屋浸水（約 2,500ha）、下弓削川（久留米市）で多数の家屋浸水、いずれも浸水解消

(2) 土砂災害

- ・ 1 道 2 府 25 県で 238 件の土砂災害が発生（土石流等 31、地すべり 10、がけ崩れ 197）
（北海道 7、長野県 1、富山県 2、石川県 1、岐阜県 3、滋賀県 1、京都府 8、大阪府 7、兵庫県 38、奈良県 1、和歌山県 6、鳥取県 1、島根県 1、岡山県 18、広島県 3、山口県 9、徳島県 14、香川県 8、愛媛県 18、高知県 14、福岡県 19、佐賀県 9、大分県 5、長崎県 22、熊本県 5、宮崎県 9、鹿児島県 6、沖縄県 2）
- ・ 土砂災害により死者 15 名、行方不明者 5 名、負傷者 13 名、家屋全壊 16 戸、半壊 8 戸、一部損壊 43 戸
（福岡県北九州市門司区奥田で住宅に土砂が流れ込み数人が巻き込まれたと情報があり、詳細を確認中）（2 人救助中（6 名救助済））
（広島県、京都府、岡山県、山口県、愛媛県で発生している土砂災害により、数人安否不明等との情報があり、詳細を確認中）

※報道情報等を含み集計（7/8 21:00 266 件）

(3) 道路

○高速道路

- ・ 被災による通行止め：12 路線 13 区間
（E2A 中国自動車道（滝野社 IC～吉川 IC、北房 IC～新見 IC）、E73 岡山自動車道（有漢 IC～加陽 JCT）、E32 高知自動車道（川之江東 IC～大豊 IC）、E2 山陽自動車道（福山西 IC～広島 IC）、E10 東九州自動車道（苅田北九州空港 IC～豊前 IC）、E3 九州自動車道（門司 IC～小倉東 IC）E27 舞鶴若狭自動車道（福知山 IC～綾部 IC）、E31 広島呉道路（仁保 IC～呉 IC）、E41 東海北陸自動車道（郡上八幡 IC～飛騨清見 IC）、E53 尾道自動車道（尾道 JCT～三次東 JCT/IC）、E72 北近畿豊岡自動車道（和田山 JCT・IC～春日 IC）、E54 松江自動車道（三次東 JCT・IC～吉田掛合 IC））
- ・ 雨量規制等による通行止め：5 路線 5 区間
※平行する一般道の通行止めに伴う高速道路の代替路（無料）措置
 - ・ 山陽自動車道（岩国～熊毛）【通行止め：国道 2 号】
 - ・ 舞鶴若狭自動車道（綾部～舞鶴西）及び京都縦貫自動車道・舞鶴若狭自動車道（綾部安国寺～舞鶴西）【通行止め：国道 27 号】
 - ・ 岡山自動車道（岡山総社～賀陽）【通行止め：国道 180 号】
 - ・ 東海北陸自動車道（飛騨清見～白川郷）【通行止め：国道 156 号】

○直轄国道

- ・ 被災による通行止め：12 路線 51 区間
（国道 2 号、国道 27 号、国道 29 号、国道 31 号、国道 41 号、国道 53 号、国道 56 号、国道 180 号、国道 185 号、国道 201 号、国道 202 号、国道 224 号）

○地方公社

- ・被災による通行止め：2 路線 2 区間（播但連絡道路 神崎南 IC～生野北第 2 IC、北九州高速 4 号線全線）

○補助国道

- ・被災による通行止め：55 路線 134 区間

○都道府県・政令市道

- ・被災による通行止め：665 区間

○その他

※緊急車両の通行等を確保するため、広島県（一部）、岡山県・倉敷市全域において、災害対策基本法に基づく指定を実施

(4) 鉄道

- ・13 事業者 37 路線で運転休止

（JR 北海道：函館線/JR 東海：高山線、飯田線/JR 西日本：福知山線、姫新線、山陽線、山陰線、関西線、播但線、舞鶴線、芸備線、因美線、木次線、福塩線、伯備線、呉線、津山線、山口線、岩徳線/JR 四国：土讃線、牟岐線、予讃線、徳島線、予土線/JR 九州：筑豊線、肥薩線、筑肥線/長良川鉄道：越美南線/神戸電鉄：粟生線/WILLER TRAINS：宮津線、宮福線/井原鉄道：井原線/錦川鉄道：錦川清流線/若桜鉄道：若桜線/土佐くろしお鉄道：阿佐線/平成筑豊鉄道：田川線、門司港レトロ観光線）

(5) 自動車

- ・高速バス 64 事業者 217 路線で運休又は一部運休
- ・自動車道 4 路線で通行止め
- ・自治体からの要請に基づき、府県トラック協会（京都府、福岡県、岐阜県、愛媛県、岡山県、鳥取県、徳島県）による物資輸送を実施
- ・バス、タクシー、トラック事業者及び自動車整備事業者の浸水被害
- ・北九州市からの避難指示により、北九州自動車検査登録事務所の業務停止
- ・福岡県の一部地域に使用の本拠地を有する車両について、自動車検査証の有効期間を 7 月 9 日まで伸長

(6) 航空

- ・ANA 11 便、JAL 19 便、その他 2 便欠航
- ・7 月 8 日、豪雨災害に係る救援活動を行う民間会社等の航空機に対し、空港以外の場所への離着陸を行う場合等に必要な航空法の許可等に関し口頭による手続を認めるなど柔軟な運用を開始した。8 日 22:00 時点で 2 社 5 件（愛媛県、広島県、岡山県）について対応済み。

(7) フェリー等

- ・2 事業者 2 航路で運休又は一部運休（99 事業者 121 航路で運航再開）

(8) 港湾

- ・国際拠点港湾（北九州港、水島港）、重要港湾（鳥取港、岡山港、唐津港、伊万里港、厳原港、郷ノ浦港、福江港）、長崎県の 6 地方港湾、熊本県の 2 地方港湾の計 17 港で被害を確認

- ・国際拠点港湾（広島港）臨港道路で大雨により通行止め（解除済）

(9) その他

- ・下水道：処理場やポンプ場 10 箇所で浸水によりポンプ機能停止（5 箇所仮復旧済）
- ・公園：国営公園 1 公園、都市公園 35 公園で被害を確認
- ・海岸（水管理・国土保全局）：本郷海岸（山口県）で緩傾斜護岸の陥没確認
（立ち入り防止措置済み）
- ・観光：北海道東川町の旅館 1 軒、福岡県朝倉市の旅館 1 軒で床上浸水（客室浸水なし）
- ・物流：岡山県岡山市の営業倉庫業者 1 社に被害

4 国土交通省の対応

1) 国土交通省本省の対応

- ・7月3日 6時40分 非常体制発令
- ・国土交通省災害対策連絡調整会議（7/2、7/5）
- ・国土交通省災害対策本部会議（7/6）
- ・国土交通省非常災害対策本部会議（7/8 9:45）

2) 初動対応・被害の全容把握・人命救助

(1) プッシュ型メールの配信（これまで計 53 回実施）

- ・7/3 石狩川水系及び留萌川水系で、7 回実施
- ・7/5～7 淀川水系、吉野川水系、遠賀川水系、高梁川水系等で、46 回実施

(2) ホットラインの確立

- ・河川事務所から沿川自治体に 360 回実施

(3) TEC-FORCE 等

○TEC-FORCE 総派遣数のべ 922 名派遣（7/3～）

- ・リエゾン：のべ 334 名派遣（7/3～）
（7/9 は岡山県倉敷市、広島県広島市、福岡県北九州市等に 45 名派遣）
- ・緊急排水や河川、道路等の被災状況調査：のべ 491 名派遣（7/3～）
（7/9 は岡山県倉敷市、広島県広島市、高知県安芸市等に 228 人派遣）
- ・排水ポンプ車や照明車等の災害対策用資機材：のべ 675 台派遣（7/3～）
（7/9 は京都府京都市、岡山県倉敷市等へ排水ポンプ車 84 台、照明車 46 台、衛星通信車 6 台等計 141 台を派遣）
- ・JETT（気象庁防災対応支援チーム）：のべ 97 人派遣（7/4～）
（7/9 は京都府、岡山県、広島県、愛媛県、高知県へ 5 名派遣）
- ・防災ヘリによる上空からの被災状況調査
 - 北海道方面調査（東北地整防災ヘリ 7/6～7）
 - 近畿方面調査（関東地整防災ヘリ 7/8～）
 - 中国方面調査（中部地整防災ヘリ 7/8～、九州地整防災ヘリ 7/9～）
 - 四国方面調査（四国地整防災ヘリ）（7/8～）
 - 九州方面調査（九州地整防災ヘリ）（7/7）

- ・本省災害査定官等による災害緊急調査
(7/9 から岡山県、広島県、愛媛県、福岡県内の河川、道路等に 6 名派遣し、被災した公共土木施設に対する応急措置、復旧工法等の技術的助言・指導を実施)
- ・港湾業務艇等による漂流物の調査・回収及び救援物資輸送
漂流物調査(中部地整 1 隻、中国地整 2 隻、四国地整 2 隻、九州地整 2 隻)
救援物資輸送(中国地整 1 隻)
漂流物回収(中部地整 1 隻、四国地整 1 隻、九州地整 1 隻)

(4) 気象庁の対応

- ・記者会見 これまで計 8 回実施
(7/5 14:00、7/6 10:30、18:10、20:40、23:50、7/7 10:30、13:50、7/8 6:50)
- ・各地の气象台において、自治体等に対して台風説明会やホットラインによる気象状況の解説等を適時実施

(5) 海上保安庁の対応

- ・巡視船艇により、笠戸島(山口県下松市)の孤立者 22 名を救助(7/7)
- ・巡視船艇により、愛媛県宇和島市の負傷者 4 名を搬送(7/7)
- ・呉市において透析患者 5 名輸送(7/8)
- ・坂町緊急支援物資輸送(7/8~)
- ・回転翼による倉敷市真備町要救助者捜索(7/8~)
- ・回転翼により、宇和島市吉田町にて透析患者 1 名吊り上げ救助(7/8)
- ・各地において、河川転落者及び行方不明者の捜索を実施(7/6~)
- ・巡視船艇により、関係機関等 93 名の海上人員輸送を実施(7/7~)
- ・自治体からの要請に基づき、航空機による被害状況調査を実施(7/7~)
- ・漂流船、転覆船の捜索等を実施(7/6~)
- ・リエゾン: のべ 68 名派遣(広島県等)(7/6~)
- ・逐次航行警報、海の安全情報を発出(7/7~)

(6) 国土地理院の対応

- ・関係機関に要望調査を行い、それぞれに応じた地図を提供(7/6~)

(7) 国土技術政策総合研究所等の対応

- ・河川被害状況調査に係る高度技術指導のため、岡山県倉敷市に国総研・土研より専門家を 2 名ずつ派遣(7/8)

3) 被災地・被災者の支援

(1) 応急的な住まいの確保

- ・地方公共団体の担当部局やURに、公営住宅やUR賃貸住宅の提供を要請(7/8)
- ・不動産関係 4 団体に、民間賃貸住宅の提供の協力を依頼(7/8)

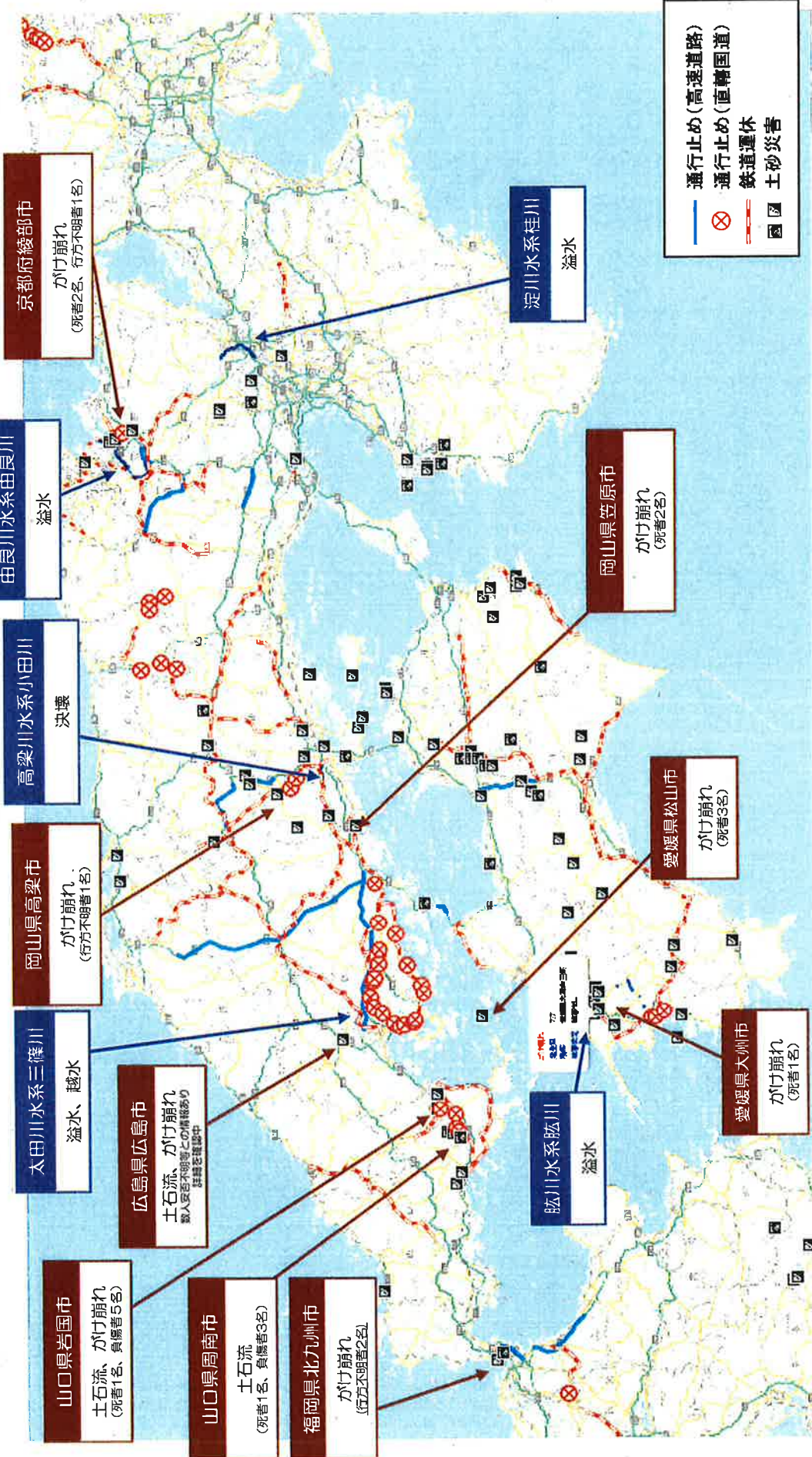
(2) 宿泊施設による被災者の受入

- ・宿泊関係 4 団体に対し、宿泊施設における被災者の受入を協力依頼(7/8)

平成30年台風第7号及び前線等による被害状況について

国土交通省関連

※H30.7.9 5:30時点



【道路】<高速道路>・被災による通行止め:12路線13区間・雨量規制等による通行止め:5路線5区間
<直轄国道>・被災による通行止め:12路線51区間

【鉄道】13事業者37路線で運転休止

【土砂災害】1道2府25県で238件の土砂災害が発生(土石流等31、地すべり10、がけ崩れ197)

北海道7、長野県1、富山県2、石川県1、岐阜県1、滋賀県1、京都府8、兵庫県38、奈良県1、和歌山県6、鳥取県1、島根県1、岡山県18、広島県3、山口県9
徳島県14、香川県8、愛媛県18、高知県14、福岡県19、大分県5、長崎県23、佐賀県9、熊本県5、宮崎県9、鹿児島県5、沖縄県2

西日本から東海地方を中心とした記録的な大雨について

平成30年7月9日05時00分

1 気象庁

■ 特別警報を発表した府県

都道府県	発表時刻	解除時刻
福岡県	6日 17時10分	7日 8時10分
佐賀県	6日 17時10分	7日 8時10分
長崎県	6日 17時10分	7日 8時10分
岡山県	6日 19時39分	7日 15時10分
広島県	6日 19時40分	7日 10時50分
鳥取県	6日 19時40分	7日 13時10分
兵庫県	6日 22時50分	7日 18時10分
京都府	6日 22時50分	7日 21時20分
岐阜県	7日 12時50分	8日 14時10分
高知県	8日 5時50分	8日 14時50分
愛媛県	8日 5時50分	8日 14時50分

＜概況＞日本付近に停滞する梅雨前線の活動が非常に活発となり、西日本から東海地方を中心し、広い範囲で記録的な大雨となった。

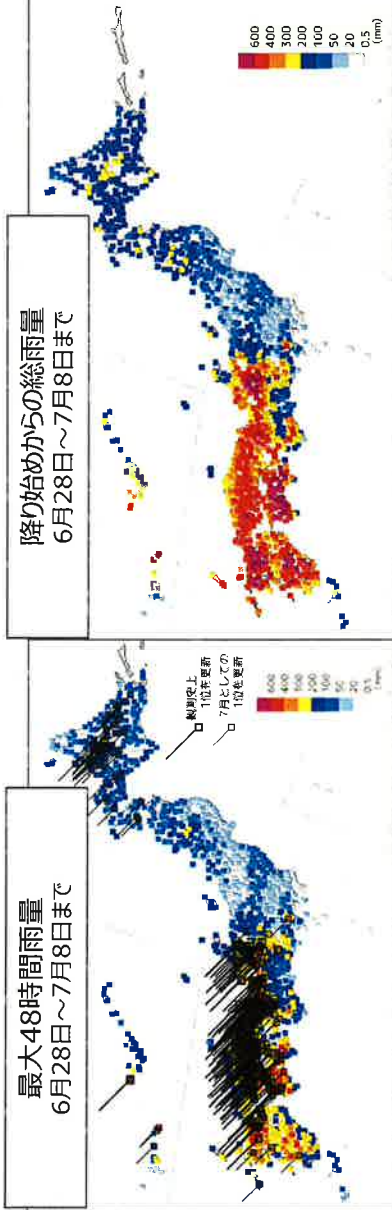
今日9日は、日本付近に太平洋高気圧が張り出し、梅雨前線は北上して活動が弱まる見込み。

＜今後の気象（西日本から東海地方）＞少なくとも今後一週間は、晴れて暑い日（最高気温30度以上）が続く見込み。また、ごく狭い範囲で、雨の降るところがある見込み。

＜警戒事項（西日本から東海地方）＞熱中症等の健康管理に十分注意。

これまでの大雨により、広い範囲で地盤の緩んでいるところがある。引き続き、土砂災害等に警戒するとともに、地元市町村や各地気象台が発表する情報等に留意。

■ 降り始め（6月28日）から7月8日までの最大48時間雨量と総雨量

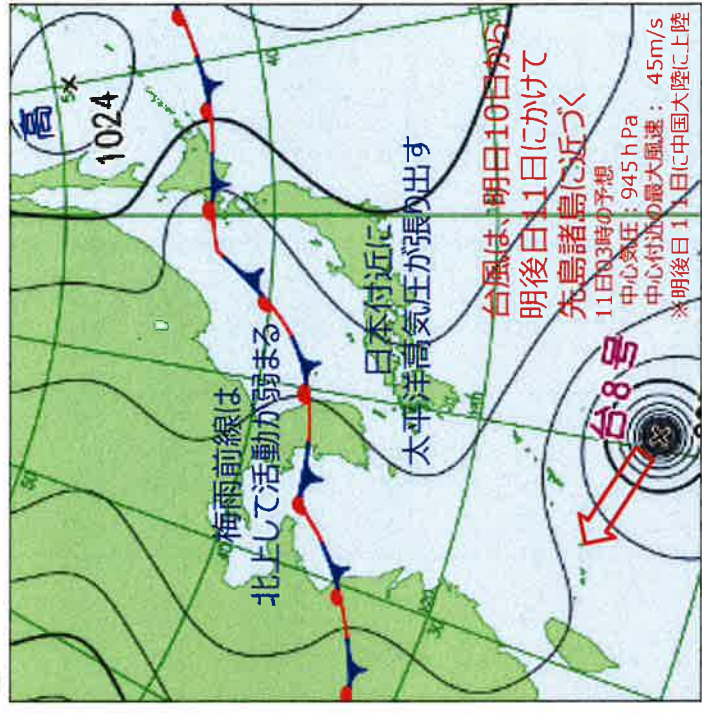


最大48時間雨量
6月28日～7月8日まで

降り始めからの総雨量
6月28日～7月8日まで

順位	都道府県	市町村	地点	期間最大値 mm	都道府県	市町村	地点	期間合計値 mm
1	高知県	安芸郡馬路村	魚梁瀬（ヤナセ）	1025.0	高知県	安芸郡馬路村	魚梁瀬（ヤナセ）	1852.5
2	高知県	香美市	繁藤（シゲトウ）	759.0	高知県	長岡郡本山町	本山（モトヤマ）	1694.0
3	高知県	郡上市	ひるがの（ヒルガノ）	715.5	高知県	香美市	繁藤（シゲトウ）	1389.5
4	岐阜県	郡上市	大橋（オオトシ）	683.0	徳島県	那賀郡賀賀町	木頭（キトウ）	1365.5
5	高知県	香美市	長滝（ナガタキ）	653.0	香美市	香美市	木頭（オオトシ）	1364.5
6	岐阜県	郡上市	北山（ホクサン）	620.0	高知県	吾川郡仁淀川町	鳥形山（トリガタヤマ）	1303.0
7	佐賀県	佐賀市	御嶽山（オンタケサン）	581.5	郡上市	郡上市	ひるがの（ヒルガノ）	1214.5
8	長野県	木曾郡玉滝村	添田（ソエタ）	544.0	郡上市	郡上市	長滝（ナガタキ）	1193.5
9	福岡県	田川郡添田町	池川（イケガワ）	536.5	高知県	吾川郡仁淀川町	池川（イケガワ）	1191.5
10	徳島県	那賀郡賀賀町	木頭（キトウ）	531.0	関市	関市板取（セキシヤイドリ）	1161.0	

■ 今日9日21時を予想した地上天気図



週間天気予報 (9日5時発表)

日付	9月	10日 火	11日 水	12日 木	13日 金	14日 土	15日 日
釧路	17/20 -40/50/60	13/20 30/40/40	14/20 70	13/20 20	14/19 40	15/22 30	16/22 30
旭川	23/50/50	17/23 50/50/50/20	17/24 90	16/27 30	17/24 50	18/26 40	19/25 50
札幌	23/70/30	19/23 50/30/30/50	17/23 50	16/25 40	17/25 50	19/27 30	19/26 50
青森	24/50/20	20/27 50/50/50/30	21/27 40	19/26 30	20/28 30	21/29 30	22/29 30
秋田	31/20/20	22/30 20/20/30/10	22/28 40	22/27 30	21/28 30	22/29 30	23/29 30
仙台	29/30/30	23/29 10/10/30/30	23/31 30	23/28 30	23/30 20	24/32 20	24/32 30
日付	9月	10日 火	11日 水	12日 木	13日 金	14日 土	15日 日
新潟	32/20/20	23/31 10/10/30/20	24/31 30	23/30 30	24/32 20	24/32 20	24/32 30
金沢	31/30/30	23/31 10/10/30/20	25/31 20	24/31 20	24/32 20	24/33 20	25/32 30
東京	31/20/20	25/32 10/10/10/10	24/31 30	24/31 30	24/32 20	25/33 20	25/33 20
宇都宮	31/20/20	24/33 0/0/10/10	24/31 30	23/31 30	23/32 30	23/33 30	24/33 30
長野	32/40/50	21/32 10/0/30/40	22/30 30	21/32 30	21/33 30	22/34 30	22/33 30
名古屋	32/20/20	25/33 10/0/0/0	25/34 30	25/34 30	25/34 20	25/35 20	26/34 20

日付	9月	10日 火	11日 水	12日 木	13日 金	14日 土	15日 日
大阪	24/34 -70/20/10	24/34 0/0/10/10	26/33 30	26/31 30	26/33 30	26/34 30	26/34 30
高松	32/20/10	24/32 0/0/10/0	25/31 30	25/32 30	25/33 10	25/33 10	25/33 10
松江	30/10/10	22/31 0/0/10/0	24/32 30	24/32 30	24/32 10	24/32 10	24/32 10
広島	33/10/0	24/32 0/0/10/0	25/31 30	25/32 30	25/32 10	25/32 10	25/32 10
高知	33/10/10	25/31 20/10/10/10	25/32 30	25/33 30	25/34 20	25/34 20	25/33 20
日付	9月	10日 火	11日 水	12日 木	13日 金	14日 土	15日 日
福岡	32/10/10	24/33 0/0/10/10	25/34 30	25/33 30	25/33 20	25/34 20	25/33 20
鹿児島	32/10/10	27/32 10/10/10/10	27/33 20	26/33 30	26/33 10	25/33 10	25/33 10
奄美	31/10/30	27/31 20/20/30/30	26/31 50	26/31 30	25/31 10	25/31 10	25/31 10
那覇	30/20/20	26/30 40/50/50/40	28/32 50	27/32 30	26/32 20	26/32 20	26/32 30
石垣	32/10/10	27/31 20/50/70/30	27/32 70	28/32 40	27/32 40	27/32 30	28/32 30

○天気 (/:) のうち、時々または一時)
 ○最低気温 / 最高気温 (°C) 明日の予報までは、朝の最低気温 / 日中の最高気温を、
 明後日以降の予報では1日の最低気温 / 最高気温を表示しています。
 ○降水確率 (%) 明日の予報までは、6時間毎に「00時から06時/06時から12時/12時から
 18時/18時から24時」の順に表示しています。
 ○信頼度 (A/B/C) 3日目で降の降水の有無の予報について「予報が適中しやすい」
 ことと「予報があまりににくい」ことを表す情報で、予報の確度が高い順にA、B、C
 の3段階で表します。

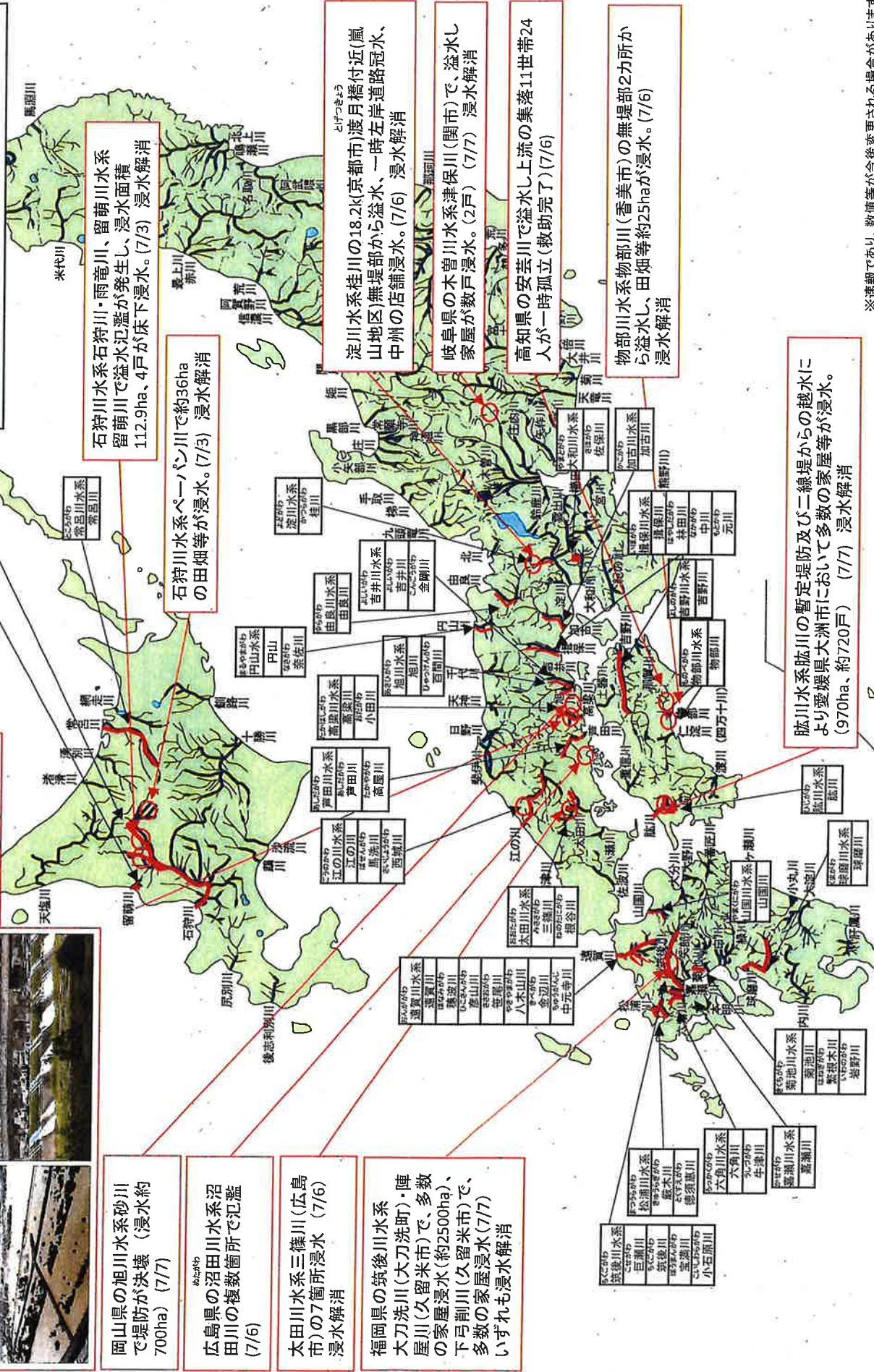
平成30年 台風7号及び前線等による豪雨災害による主な河川の状態(7月3日～) 7月9日 4時現在

高梁川水系小田川左岸及び高馬川の決壊により、多数の家屋浸水。(約1,100ha、約5,000戸)。(7/7) 排水作業中(浸水縮小中)。決壊箇所2カ所にて応急対策中。



高梁川水系小田川右岸で越水、道路、田畑約100ha浸水。(7/7) 排水作業中

凡例
 □: 氾濫危険水位を超えた国管理河川(51河川)
 □: 主な一般被害



岡山県の旭川水系砂川で堤防が決壊(浸水約700ha) (7/7)

広島県の沼田川水系沼田川の複数箇所で氾濫(7/6)

太田川水系三篠川(広島市の)7箇所浸水 (7/6) 浸水解消

福岡県の筑後川水系大刀洗川(大刀洗町)・陣屋川(久留米市)で、多数の家屋浸水(約2500ha)、下呂前川(久留米市)で、多数の家屋浸水(7/7) いずれも浸水解消

石狩川水系石狩川・雨竜川、留萌川水系留萌川で溢水氾濫が発生し、浸水面積112.9ha、4戸が床下浸水。(7/3) 浸水解消

石狩川水系ペーパーパン川で約36haの田畑等が浸水。(7/3) 浸水解消

淀川水系桂川(京都市)渡月橋付近嵐山地区無堤部から溢水、一時左岸道路冠水、中州の店舗浸水。(7/6) 浸水解消

岐阜県の木曽川水系津保川(関市)で、溢水し家屋が数戸浸水。(2戸) (7/7) 浸水解消

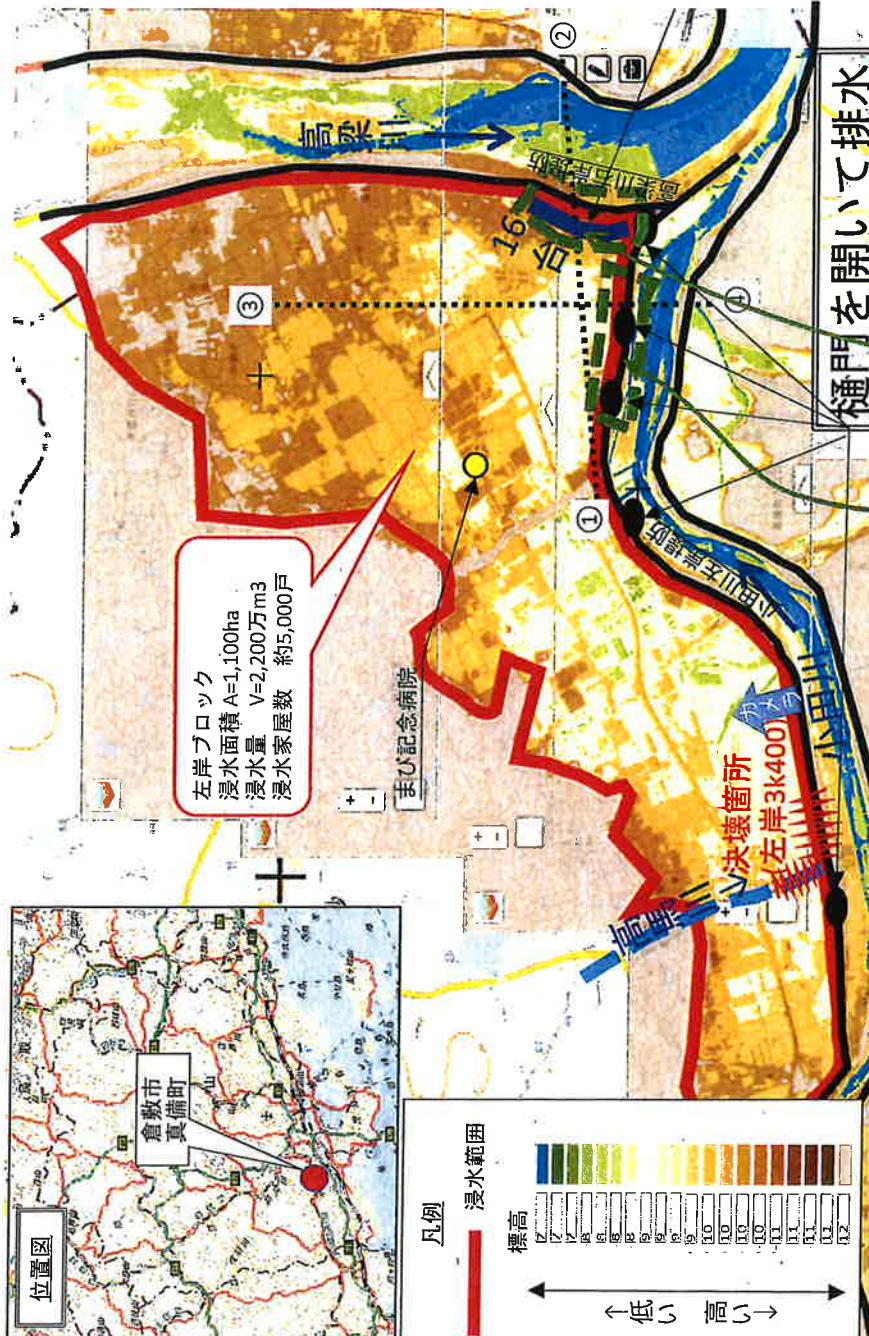
高知県の安芸川で溢水し上流の集落11世帯24人が一時孤立(救助完了)(7/6)

物部川水系物部川(香美市)の無堤部2カ所から溢水し、田畑等約25haが浸水。(7/6) 浸水解消

舩川水系舩川の暫定堤防及び二線堤からの越水により愛媛県大洲市において多数の家屋等が浸水。(970ha、約720戸) (7/7) 浸水解消

※速報であり、数値等が今後変更される場合があります。

■排水状況(左岸ブロック)



■概要(左岸ブロック)

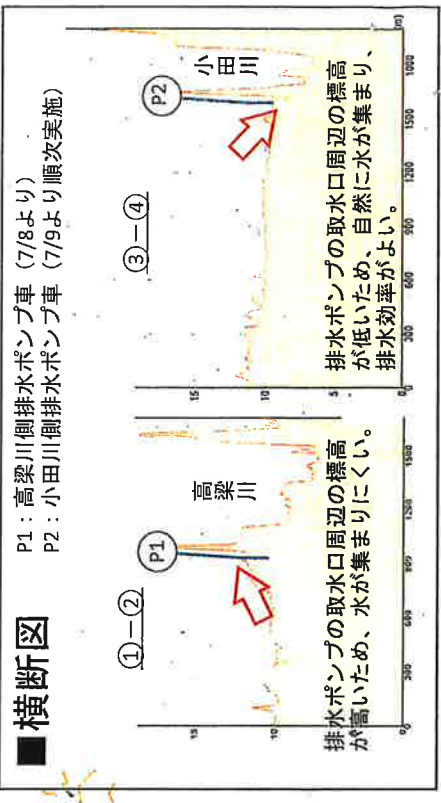
- 最大浸水時の浸水状況：
浸水面積 約1,100ha 浸水量 約2,200万m³
(自然排水 約1,500万m³、排水ポンプ車による排水 約700万m³を想定)
- 排水体制：排水ポンプ車23台を配備（16台稼働中。）
- 作業状況：7/8 13:00頃より、排水ポンプ車による排水を実施。
- 浸水状況：7/9 4:00までに、最高水位より約4m水位が低下。

■排水の工夫

- 今後の降雨予測を踏まえ、自然排水を促進するため、決壊箇所の締切り着手を保留。
 - 救助活動の進捗を踏まえ関係機関との調整が整えば、効率の良い小田川左岸堤からの排水を実施。
- ※関係機関との調整により、排水効率のよい小田川左岸堤防上の道路は、救助活動等を優先に利用。ポンプ車による排水は、水が集まりにくい高梁川右岸から実施中。



■横断面



平成30年度 台風7号及び前線等による状況【7/7～ 肱川水系肱川】

H30.7.8 16時時点

- ・肱川流域の皆田(かいだ)雨量観測所では降り始めからの雨量512mm(7月7日17:00時点)を記録
- ・7/8 16:00現在、**市街部の浸水は解消している**

浸水被害(推定)

地区名	浸水面積 (ha)	床上戸数 (戸)	床下戸数 (戸)
直轄管理区間 (大洲市)	約760	約340	約130
県管理区間 (大洲市)	約210	約220	約30
合計	約970	約560	約160

*浸水被害の範囲、戸数については推定値である。



R56/R244K8 大洲IC交差点

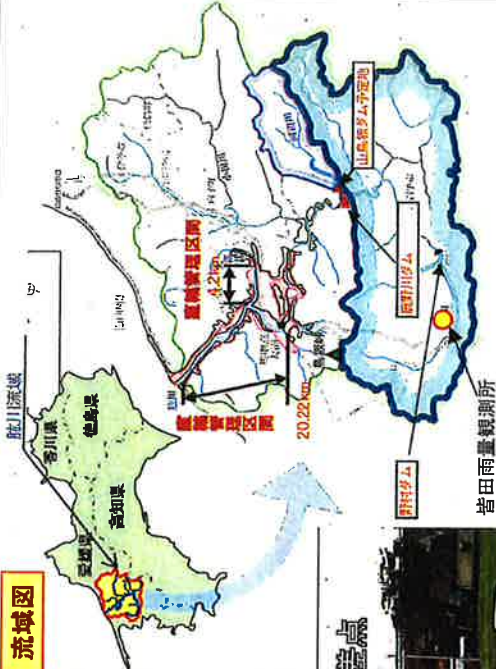


肱川 左 0116 大洲市 都立山麓門



柚木(7日16時頃)

流域図



皆田雨量観測所



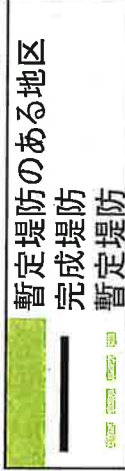
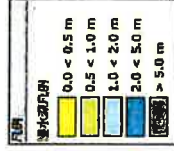
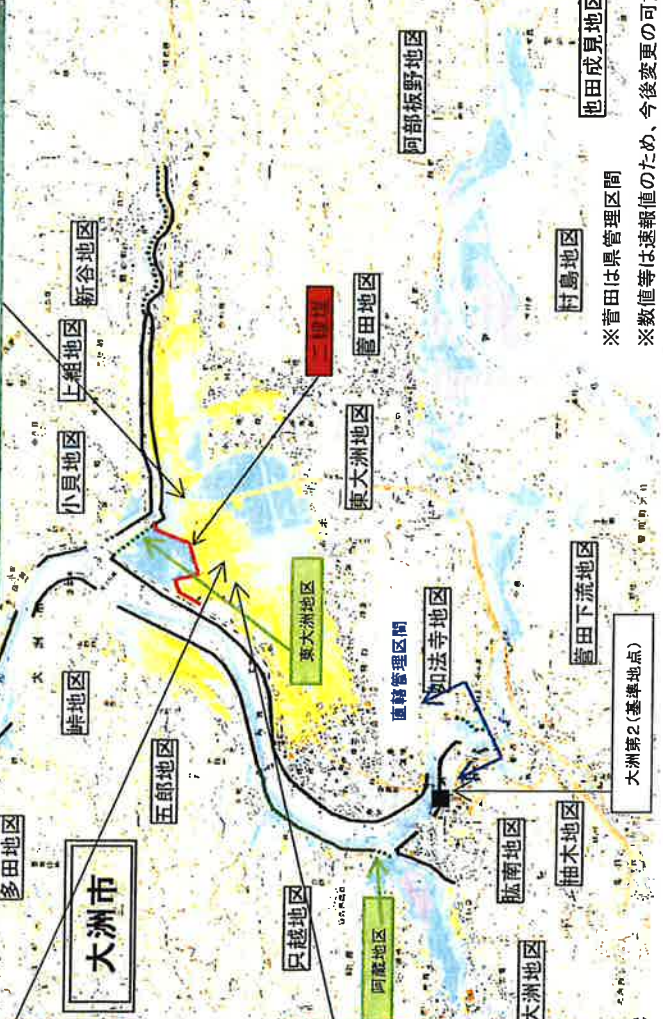
R56/R244K8 大洲IC交差点



肱川 左 0116 大洲市 都立山麓門



柚木(7日16時頃)

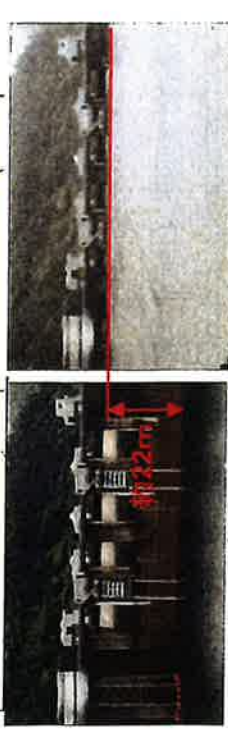
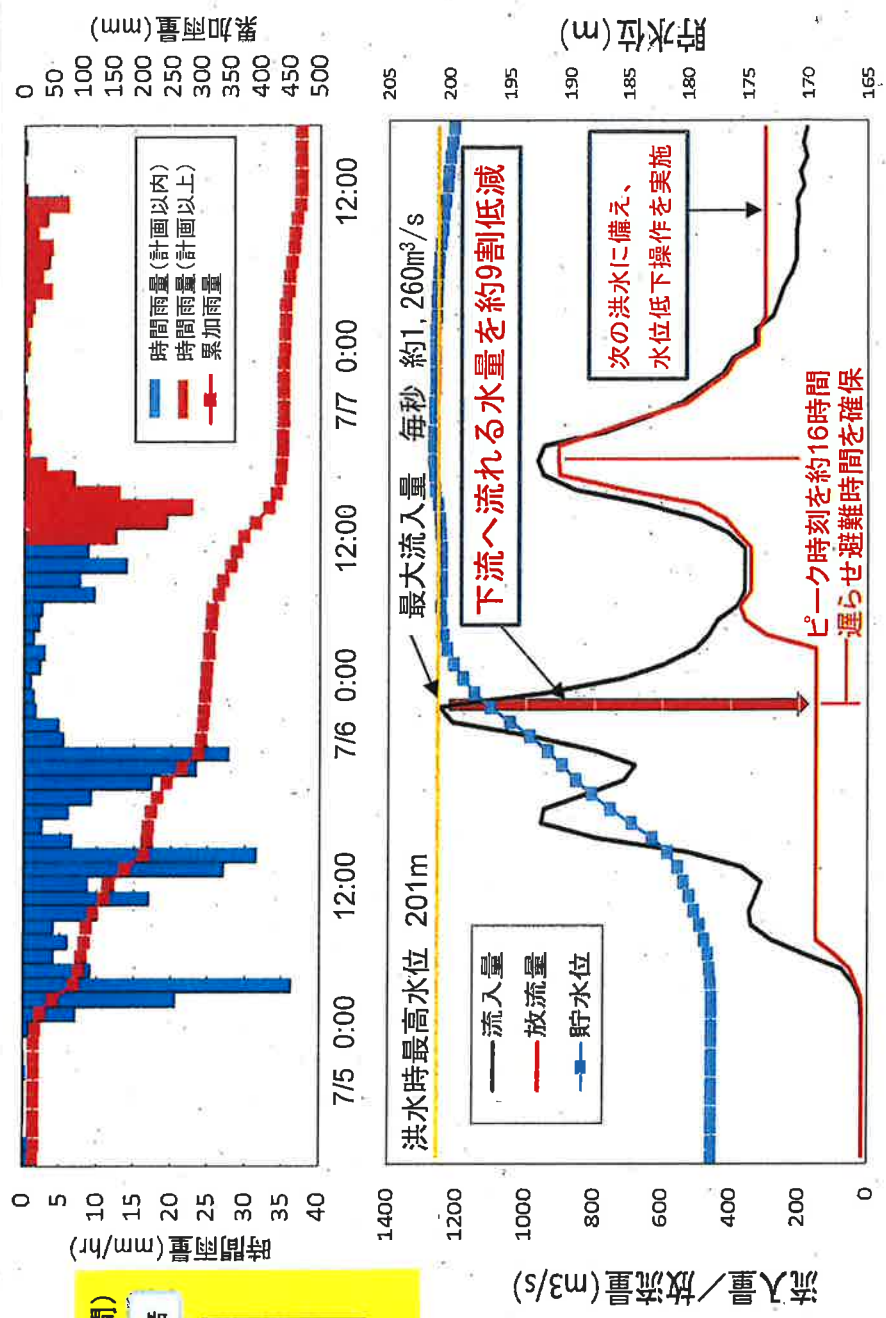
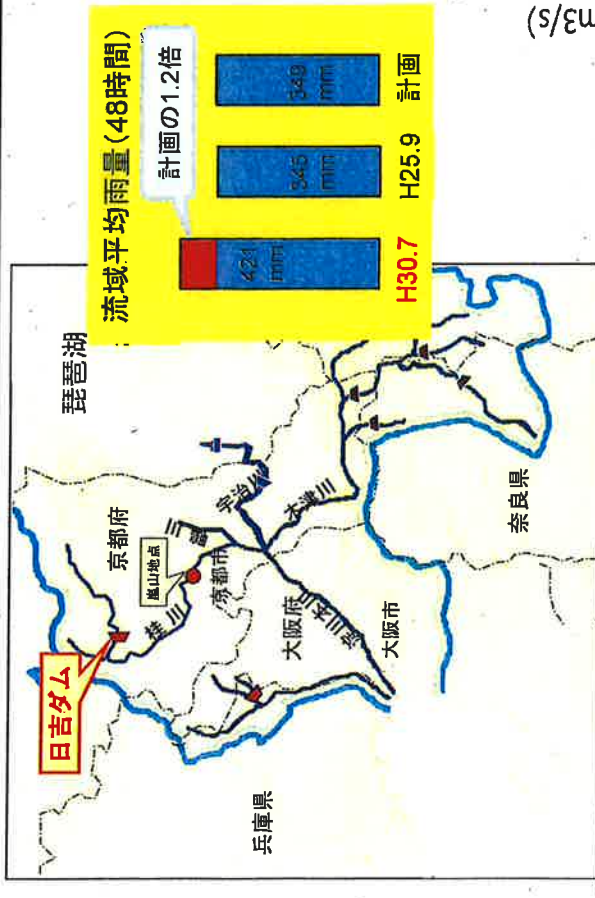


※皆田は県管理区間
 ※数値等は速報値のため、今後変更の可能性があります。

淀川水系桂川(京都府)における日吉ダムの洪水調節効果 [速報版]

- 活な梅雨前線の影響により、断続的に4回の豪雨が発生し、2日間の累加雨量は観測史上最大。
- 河川流量が最大となった3回目の豪雨時には、**日吉ダムの洪水調節によって約9割の流量低減**。
- 4回目の豪雨前に日吉ダムは満杯に近づいたが、それまで河川水位を大幅に低下させていたこと
- や、その後洪水調節を継続したことから、**亀岡市や京都市嵐山付近の被害を大幅に軽減**。
- また、日吉ダムの洪水調節により、洪水ピーク時刻を大幅に遅らせたことや、河川水位予測の迅速な情報提供により、**避難時間を確保することに貢献**。

※ 5年前に今回と匹敵する(今回の方が大きい)豪雨が発生し大規模な浸水被害が発生したが、その後の緊急治水対策の結果、今回は大幅に被害を軽減。



洪水貯留開始直後の貯水池の状況 (7月5日8時頃)
洪水時最高水位に近づき貯水池の状況 (7月6日10時頃)

被災者への住まいの提供に向けた国土交通省の対応
(台風7号及び前線等による災害対応)

H30.7.9 9:00

○全国の都道府県・政令市の公営住宅の担当部局、UR都市機構、不動産関係団体(※)に対し、被災者への応急的な住まいの提供について、早期対応の協力を依頼済み。

※(公社)全国賃貸住宅経営者協会連合会、(公財)日本賃貸住宅管理協会、
(公社)全国宅地建物取引業協会連合会、(公社)全日本不動産協会

(公営住宅等)

- ・公営住宅等※について、全国の都道府県・政令市に対し、被災者の方々に提供可能な空室状況の把握を至急行うとともに、早期の空室提供に向けた対応を依頼済み(7/8 依頼済み)。

※特定公共賃貸住宅(中堅所得者層向け住宅)を含む

(UR賃貸住宅)

- ・UR賃貸住宅について、UR都市機構に対し、被災府県における空室状況の把握を至急行うとともに、早期の空室提供に向けた対応を依頼済み(7/8 依頼済み)。

(民間賃貸住宅)

- ・民間賃貸住宅について、不動産関係団体※に対し、各府県との災害協定等を踏まえ、被災者に提供可能な民間賃貸住宅の確保等を依頼済み(7/8 依頼済み)。

※(公社)全国賃貸住宅経営者協会連合会、(公財)日本賃貸住宅管理協会、
(公社)全国宅地建物取引業協会連合会、(公社)全日本不動産協会

台風7号及び前線等による土砂災害発生状況 (7月9日 5:30時点)

砂防部 13

土砂災害発生件数
(報道情報を含む)

266件※

死者・安否不明者83名※

※これは報道情報等を含む速報であり、今後大きく変更する可能性があります。

(都道府県報告)

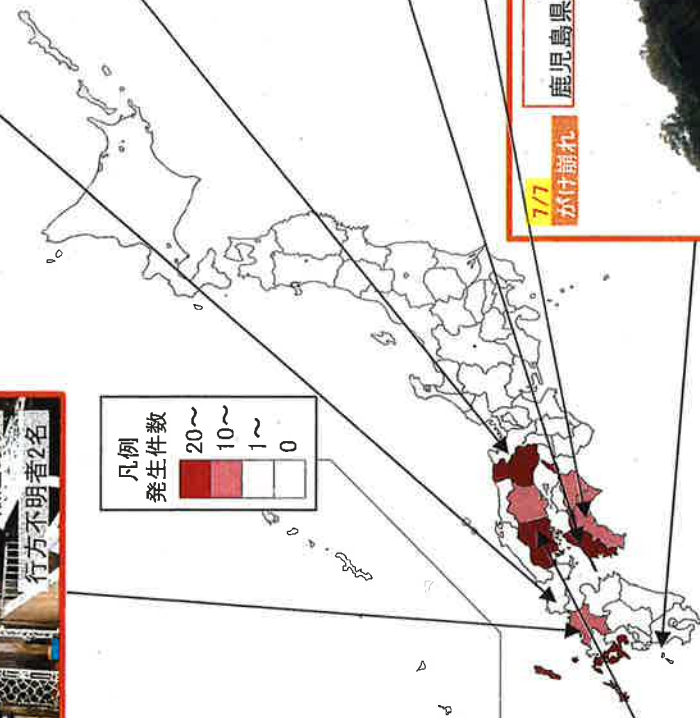
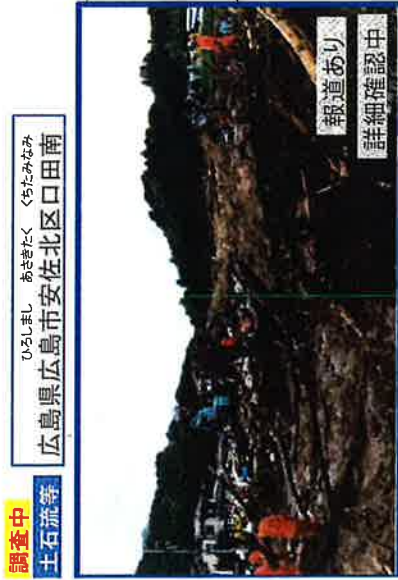
1道2府25県

238件

土石流等 : 31件
地すべり : 10件
がけ崩れ : 197件

【被害状況】

人的被害 : 死者 15名
行方不明者 5名
負傷者 13名
人家被害 : 全壊 16戸
半壊 8戸
一部損壊 43戸



台風7号及び前線等による広島県での土砂災害発生状況

7月9日
5:30時点

砂防部13

広島県内における報道による死者・安否不明者等（速報値であり変わる可能性があります）

死者・安否不明者数…54名

広島市安佐北区口田南5丁目、2名死亡



(参考)

H26広島豪雨災害主な被災地

東広島市西条町馬木、2名死亡

東広島市河内町中河内、1名心肺停止、2名安否不明

府中市木野山町、1名死亡

東広島市河内町入野、2名安否不明

三原市大和町大草、2名死亡

三原市久井町吉田2名死亡

三原市木原6丁目、1名死亡

竹原市新庄町、1名死亡、1名安否不明

竹原市港町、1名安否不明

東広島市西条町下三永、2名死亡、1名安否不明

広島市南区榎那町、1名安否不明

広島市南区丹那町、1名死亡

広島市安佐北区口田南3丁目、1名死亡



竹原市東野町 1名死亡

呉市上平原町、1名死亡

呉市吉浦新出町、3名死亡

坂町小屋浦 2名安否不明

呉市音戸町早瀬、3名死亡

広島市安芸区矢野東、1名死亡、2名心肺停止、
1名安否不明



熊野町川角、12名安否不明



高速道路の通行止め状況

14 道路局

7月9日(月)8:30現在



2018年7月9日

平成30年 台風第7号及び前線等による被害状況等について
(概況)

○ 運行状況 (7月9日 06:00 現在)

- ・ 中国・四国地方を中心に、13事業者、37路線で運転休止。
※ 前日の8日 06:00 現在では、16事業者、58路線で運転休止。
- ・ 関西～山陰方面、岡山～山陰・四国方面 (徳島方面を除く) の特急は、運転休止。

【JR】運転休止等

- JR東海；高山線 (美濃太田駅～猪谷駅間) 等 2 路線
- JR北海道；函館線 (長万部駅～然別駅間) 1 路線
- JR西日本；山陽線 (上郡駅～瀬戸駅、笠岡駅～海田市駅、岩国駅～徳山駅間)、
山陰線 (園部駅～和田山駅間)、伯備線 (倉敷駅～上石見駅間)、
山口線 (宮野駅～益田駅間) 等 16 路線
- JR四国；予讃線 (本山駅～観音寺駅、今治駅～伊予北条駅、伊予市～宇和島駅間)、
土讃線 (琴平駅～窪川駅間)、徳島線 (佃駅～鴨島駅間) 等 5 路線
- JR九州；筑肥線 (筑前前原駅～唐津駅間等) 等 3 路線

【民鉄】運転休止等

WILLER TRAINS (宮津線、宮福線) 等、8事業者、10路線で運転休止。

○ 主な施設被害等 (7月8日 6:00 現在)

- ・ JR東海 高山線 飛騨萩原駅～飛騨小坂駅間 土砂流入
- ・ JR西日本 山陽線 本郷駅～河内駅間 盛土崩壊
- ・ 芸備線 狩留家駅～白木山駅間 橋りょう流失
- ・ JR四国 予讃線 本山駅～観音寺駅間 橋脚傾斜、軌道変位
- ・ JR九州 筑肥線 鹿家駅～浜崎駅間 土砂流入、線路流失
- ・ WILLER TRAINS 宮津線 栗田駅～宮津駅間 道床流出

等

今回の大雨による鉄道施設の主な被害について

7月9日 6時00分時点



16-2

○今回の大雨により、13事業者37路線で運転を休止中。このうち、11事業者26路線では、施設被害が発生。現在、鉄道事業者において、鋭意、現地調査・復旧作業を進めているところ。

--- 運休区間

⑨JR西日本 芸備線
 ・発生日:7月7日
 ・狩留家～白木山で第1三篠川橋りょう(1915年製、橋りょう長約83m)流失
 ・運休区間:広島～備中神代



⑭JR九州 筑肥線
 ・発生日:7月6日
 ・鹿家～浜崎で土砂流入、軌道変位
 ※停車中の列車が土砂に流され、軌道とともに移動
 ・運休区間:筑前前原～唐津



②JR東海 高山線
 ・発生日:6月29日
 ・飛騨萩原～上呂間で線路近くの斜面が崩壊、線路内に土砂流入
 ・7月7日、坂上～打保で土砂流入
 ・運休区間:美濃太田～猪谷



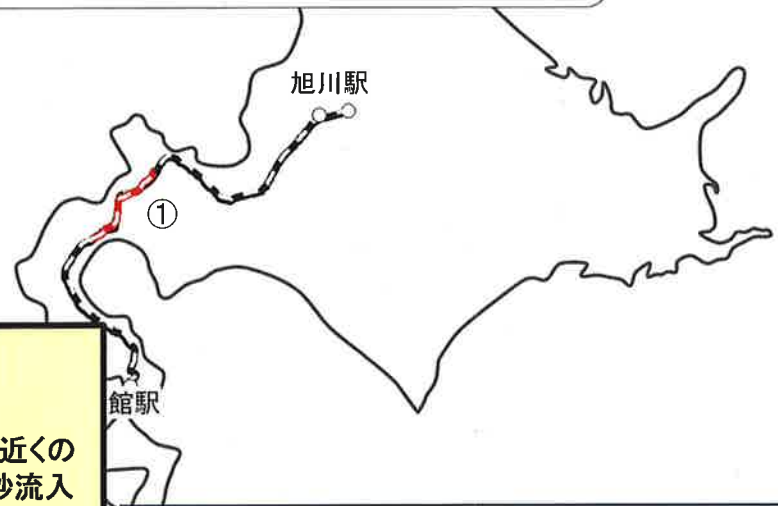
④WILLER TRAINS 宮津線
 ・発生日:7月7日
 ・栗田～宮津で道床流出
 ・運休区間:豊岡～西舞鶴



⑪JR四国 予讃線
 ・発生日:7月7日
 ・本山～観音寺間で財田川橋りょう(橋りょう長約137m)橋脚傾斜、軌道変位
 ・運休区間:多度津～松山



⑪JR西日本 山陽線
 ・発生日:7月7日
 ・本郷～河内間で盛土崩壊
 八本松～瀬野間で盛土流失壊
 ・運休区間:相生～新山口



今回の大雨による鉄道施設被害箇所一覧(7月9日 6時00分時点)

事業者名	路線	番号	区間	概要	運休区間	発生日
JR北海道	函館線	①	小沢～銀山	土砂流入	長万部～然別	7月5日
JR東海	高山線	②	飛騨萩原～上呂 他	土砂流入	美濃太田～猪谷	6月29日
長良川鉄道	越美南線	③	郡上八幡～自然園前	線路冠水等	美濃市～北濃	7月6日
WILLER TRAINS	宮津線	④	栗田～宮津 他	土砂流入等	豊岡～西舞鶴	7月6日
神戸電鉄	粟生線	⑤	西鈴蘭台～藍那	法面崩壊	西鈴蘭台～木津	7月7日
JR西日本	山陰線	⑥	養父～八鹿 他	土砂流入等	和田山～東浜	7月8日
	関西線	⑦	笠置～加茂	土砂流入等	伊賀上野～加茂	7月6日
	伯備線	⑧	総社駅 他	土砂流入等	倉敷～上石見	7月5日
	芸備線	⑨	白木山～狩留家 他	橋りょう流失等	広島～備中神代	7月7日
	呉線	⑩	安芸幸崎～忠海	土砂流入	海田市～三原	7月7日
	山陽線	⑪	本郷～河内 他	盛土崩壊等	相生～新山口	7月7日
	因美線	⑫	那岐～美作河井 他	土砂流入等	東津山～用瀬	7月7日
	姫新線	⑬	久世～中国勝山 他	土砂流入等	上月～新見	7月7日
	津山線	⑭	備前原～玉柏	橋りょう冠水	岡山～津山	7月7日
	福塩線	⑮	備後本庄～横尾	土砂流入	福山～塩町	7月7日
井原鉄道	井原線	⑯	吉備真備駅	駅施設冠水	総社～神辺	7月7日
	錦川清流線	⑳	川西～清流新岩園	土砂流入	川西～錦町	7月7日
	予讃線	㉑	本山～観音寺 他	橋りょう洗掘等	今治～伊予北条	7月7日
JR四国	土讃線	㉒	紫藤～新改 他	土砂流入等	琴平～窪川	7月8日
	田川線	㉓	崎山～瀬いの森	築堤崩壊	行橋～田川伊田	7月6日
JR九州	筑肥線	㉔	鹿家～浜崎 他	土砂流入	筑前前原～唐津	7月6日
	肥薩線	㉕	鎌瀬～瀬戸石	土砂流入	八代～吉松	7月7日
	筑豊線	㉖	上穂波～筑前山家	道床流出	桂川～原田	7月8日
11事業者	26路線					

※1)現時点で現地未確認の路線も存在する。
 ※2)赤字及び赤太枠箇所は7月8日6時00分時点資料からの追加。
 ※3)仮復旧等により運行再開したものを除く。

平成30年7月9日 5時30分作成

平成30年台風第7号及び前線等による被害状況等について

1	バス関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運休又は一部運休 ・ 3事業者にて営業所の浸水被害
2	タクシー関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2事業者にて営業所の浸水被害
3	トラック関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急物資輸送を実施 (福岡県、京都府、岡山県、鳥取県、愛媛県、岐阜県、徳島県から要請) ・ 15事業者にて営業所の浸水被害
4	自動車道関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4路線で通行止め
5	バスターミナル関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被害無し
6	運輸支局(自動車検査)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北九州自動車検査登録事務所を閉庁
	自動車登録検査業務電子情報処理システム(MOTAS)関連機器	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被害無し
	(独)自動車技術機構(検査コース)	//
7	(独)自動車事故対策機構	//
8	軽自動車検査協会	//
9	整備事業者関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3事業者にて整備工場の浸水被害 (山口県、和歌山県)
10	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車検査証の有効期間を延長

港 湾 局
7月9日 10:00 時点

第2回国土交通省非常災害対策本部会議
港湾関係（海岸保全施設を含む）の被害等の状況について

1. 被害状況

①係留施設、上屋等

（熊本県）

田浦港：浮棧橋係留ローラーの破損及び脱落

水俣港：貨物1号上屋雨樋破損

（長崎県）

福江港：浮棧橋への連絡通路屋根材剥離、ターミナル前の歩道の屋根材剥離

時津港：浮棧橋上の屋根材剥離

郷ノ浦港：浮棧橋への連絡通路屋根材剥離

厳原港：物揚場プレキャスト版破損（施工中施設）、浮棧橋渡版のずれ

島原港：浮棧橋チェーン破損、陸揚基礎部に接触

早岐港：マリーナ係留ローラー破損、浮体沈下

田結港：突堤堤体破損、転落防止柵破損

峰港：護岸（防波）被覆ブロック飛散・破損

富江港：護岸本体倒壊

《現時点で、施設を起因とする定期航路の運休無し》

②臨港交通施設

（広島県）

広島港：大雨により臨港道路出島海田線海田大橋通行止め（解除済み）

（福岡県）

北九州港：法面崩壊により門司港レトロ観光トロッコ列車通行止め（当面の間運休）。

（佐賀県）

伊万里港：法面崩壊により臨港道路（マリーナ付近）通行止め（継続中）。

唐津港：法面崩壊により臨港道路大島道路片側通行規制（継続中）。

2. 港内埋塞状況

（鳥取県）

鳥取港：港内に漂流物が流入（回収作業を継続中）

(岡山県)

水島港：港内に漂流物が流入（回収に向け準備中）

岡山港：港内に漂流物が流入（回収に向け準備中）

(福岡県)

北九州港：小型船だまりに漂流物が流入（回収済）

《港内埋塞による船舶運航への影響；北九州港（影響なし）、鳥取港・水島港・岡山港確認中》

3. 港湾業務艇、海洋環境整備船の対応状況

8日時点では航行に支障が生じる流木等の漂流物は確認できず、葦（アシ）類が一部で漂流。

(中部地方整備局)

白龍（海洋環境整備船）：7日に木曾三川河口部及び伊勢湾シーバース西2kmにて流木及び浮遊ゴミ等を回収。8日は伊勢湾シーバース北2kmにて回収作業を実施。

9日も回収作業を継続予定。

翔龍（業務艇）：7日に庄内川河口～木曾三川河口部付近～四日市沖～伊勢湾シーバースで漂流物調査実施。木曾三川河口にて50～100cm程度の流木の点在及び伊勢湾シーバース西側の潮目にて帯状の浮遊ゴミを確認し、「白龍」に報告。

(中国地方整備局)

りゅうせい（業務艇）：7日に広島港沖で漂流物調査実施（流木等の漂流物は確認されず）。

呉市からの要請により、9日以降に大崎下島、蒲刈島の人員輸送（透析患者、交代職員の輸送）を実施予定。

おおつ（業務艇）：7日に徳山下松港沖の三田尻、宇部方面の漂流物調査実施。8日に呉市からの要請により、呉市備蓄の救援物資を安浦、川尻に海上から輸送。

（食料32個（50食/個）、清水150×211個、土嚢袋5箱（200枚入り）等）

おんど2000（海洋環境整備船）：9日に広島県内の流木回収、給水支援等の予定。

がんだりゅう（海洋環境整備船（九州地整））：9日に広島県内の流木回収、給水支援等の予定。

(四国地方整備局)

ひのみね（業務艇）：8日に漂流物調査実施。航行に支障が生じる漂流物は確認できず、木片等が点在している程度。9日は徳島小松島港内でフェリー航路等の漂流物状況を監視予定。

みずき（海洋環境整備船）：9日は紀伊水道の担務海域で回収作業を実施予定。

くるしま（業務艇）：8日に「いしづち」と漂流物調査開始。「いしづち」にて松山港周辺の流木等を回収。9日は松山港の北西方面の離島航路の周辺海域を中心に漂流物調査を実施予定。

いしづち（海洋環境整備船）：8日に「くるしま」と漂流物調査実施。松山港周辺の流木等を回収。

9日は松山港前面の航路筋を確認後、重信川前面海域で回収作業を実施予定。

さんせと（業務艇）：9日は備讃瀬戸航路で漂流物調査を実施予定。

美讃（海洋環境整備船）：9日は担務海域で回収作業を実施予定。

とさかぜ（業務艇）：9日は高知港内の漂流物調査を実施予定。

（近畿地方整備局）

業務艇（洲浪、いずみ、きのかぜ、はやたま）、海洋環境整備船（Dr.海洋、クリーンはりま、海和歌丸）：9日に漂流物調査のため出航予定。

（九州地方整備局）

がんりゅう（清掃兼油回収船）：7日に田野浦沖で葦類を回収。関門航路周辺に葦類等が散在するが、航行に支障が生じる漂流物は確認されず。8日は関門航路付近及び砂津沖で葦等の浮遊ゴミを回収。9日に広島県内の流木回収、給水及び物資支援等の予定。

たちかぜ（業務艇）：7日に宇部沖方面を漂流物調査。小野田沖～宇部沖～佐波川沖では流木等確認されず。8日も漂流物調査を実施。葦等の浮遊物を確認するが、航行に支障が生じる漂流物は確認されず。

鎮西（業務艇）：7日に田野浦、築城沖で流木回収。8日は流木を「がんりゅう」に引き渡し。9日は漂流物調査を実施予定。

海輝（調査観測兼清掃船）：9日に漂流物調査を実施予定

海煌（調査観測兼清掃船）：9日に漂流物調査を実施予定

4. その他

一般社団法人 日本埋立浚渫協会関係支部に対して、災害包括協定に基づく協力（陸上支援用の資機材の運搬、海上ゴミ調査の体制確保）を要請済み。

以上

対応状況図(7月9日0515 現在)

<給水支援>
 ※対応済みのみ計上
 ・給水車 1回

<救助・人員輸送> ※対応済みのみ計上
 ・関係機関等 93名
 ・被災者 31名
 ・吊り上げ救助 1名 計 125名

<被害状況調査> 航空機(9日分)
 ・固定翼: 五管内
 (関空-徳島-室戸-高知-土佐清水-宿毛-串本-田辺-和歌山-赤穂-姫路-神戸-大阪-関空)

<庁内体制>
 7日1020 本庁対策本部設置
 第五、六、八管区対策本部設置

<対応勢力>
 ・巡視船艇 3隻【延べ59隻】※待機中28隻
 ・航空機 1機(固定翼)【延べ14機】
 ※待機中7機(固定翼2機、回転翼5機)

<リエゾン派遣状況>
 広島県2名 愛媛県2名 岡山県2名
 計6名【延べ68名】

	本庁	四管区	五管区	六管区	七管区	八管区	計
航行警報等(件)	10		3	7	6	3	29
海の安全情報(件)	-	2	2	15	5	3	27



対応中 14件
 対応済み 42件